

變も亦甚しと謂ふべし。

甘州城の
狀況

甘州^{カンチョウ}は人口十五萬餘、磚壁を以て市街を圍む。知府、知縣の文衙門、提督、遊擊等の武衙門ありて、公所には巡警局、釐金局、土稅局、電報局、學校には中學堂一、蒙養學堂數個、外國人は佛國宣教師二名、宗教は耶蘇教徒、天主教徒各々約五百餘、軍隊は三千六百人を制とせるも、現に一千餘人に過ぎずと。輸出品は水煙、毎年五百担、石炭、毎年二十萬斤、硝石、同七八百斤、其の他駱駝、馬、牛、羊、藥品、米等主なるものにて、輸入品の雜貨は我國品、其の大部を占め、價格却て蘭州よりも廉なり。蓋し駱駝路即ち張家口^{チヤンチヤカオ}、歸化城^{クイフワチョウ}より、內蒙古沙漠帶を経て、北大山^{ペイターシヤンク}、苦知林井^{クチリンチン}を過ぎ、天津物貨を輸送するに因る。蓋し支那内地を通過すれば、人、獸の食料、宿泊料を要する多きが故に、自然運賃多額に上るも、沙漠帶を通過すれば、一張の氈幕、水草ある所に宿泊し、駱駝は之を放養せば足れり、距離は短く、費用は甚少し、是れ物貨の蘭州よりも廉なる所以なり、其旅程は約五十日を要し、風雨に會せば六七十日を費す。又寧夏^{ニンシヤ}に通する駱駝路ありて、十二日間に達し、駱駝に頼るの外、一種の牛車、即ち其の車輛大に、且つ鐵輪を有せざる、一頭曳、或は二頭曳のもの有り。積載量は約二千斤とす。燃料は前と同じ